

## 【Global Liberal Arts Program】2016年度以降入学者向け履修要項（2021年度配付）

## 訂正・変更一覧

(2024年3月19日時点 訂正・変更一覧)

\* 全学共通科目の訂正・変更については、以下の「全学共通科目 訂正・変更一覧」を確認すること。

**訂正**：冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと ※冊子 PDF に赤字で訂正を反映しています

**変更**：冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと ※冊子 PDF には反映していません

## ＜2024年度中の訂正・変更箇所＞

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	5	変更	教務事項の伝達について	1 掲示 2 教務関連 Web サービス 3 緊急時連絡 4 教務窓口	各項目の掲載リンク、授業支援システムなどに変更が生じているため、この項目は <b>2024年度版の履修要項で確認すること。</b>
3/19	23	変更	科目ナンバリングについて	2 全学共通科目のナンバリング	<b>言語系科目のナンバリングに複数の追加・変更が生じているので、2024年度履修要項で確認すること。</b>
3/19	33	変更	II 授業（学習生活）	4 授業形態 5 休講 8 学校感染症に罹患した場合の措置について	「授業形態」など、項目の追加や修正が生じているため、この項目は <b>2024年度版の履修要項で確認すること。</b>
3/19	41	変更	III-1 履修規定（単位）	2 卒業要件単位	以下の文言を追加 (3) 全授業回の半数を超える授業回を遠隔により実施する科目で修得した単位は、60単位まで卒業要件単位に含めることができる（遠隔授業 60 単位上限）。60 単位を超えた単位は随意科目となり、卒業要件単位には算入されない。 履修中及び修得した遠隔授業の単位数は、成績参照画面で確認すること。 「遠隔授業 60 単位上限」の対象となる科目は、授業形態により定められる。授業形態については、 <u>II 授業（学習生活）</u> を参照

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	43	変更	III-2 履修規定(履修についての注意事項)	2 履修登録上限単位数	「〈 <b>全学共通科目の履修登録上限単位数</b> 〉」において、 <b>言語自由科目(英語)に関する記載を削除</b>
3/19	65	変更	V 履修登録	3 履修届出方法	「1. 自動登録」(2) ※部分について以下のとおり変更 全学共通科目言語 A (英語) ↓ <b>全学共通科目言語系科目</b>
					「3. 抽選登録」(2) ⑥部分について <b>全学共通科目言語自由科目(英語)に関する記載を削除</b>
3/19	77	変更	VI 試験・成績	項目全体	「試験に関する規定」、「口頭試問」、「レポート試験」、「追試験」に関することなど、項目全体を通して複数の変更が生じているため、 <b>この項目は 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</b>
3/19	105	変更	VII 卒業に関する事項	5 特別卒業	「1. 特別卒業(9月卒業)とは」において <b>以下の文言を追加(赤字部分)</b>  3. 申請時において、在学8学期目以降の学生であること <b>ただし、在学学期数に関しては、法学部法学科法曹コースの対象学生については、在学6学期以降で足りるものとする</b>
3/19	109	変更	VIII 学籍・学費	2 休学・復学 6 再入学	「休学中の学費について」、「再入学とは」に複数の変更が生じているので、 <b>この項目は 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</b>
3/19	121	変更	IX グローバル教養副専攻	5 G副専攻のコース・テーマ	「2. Language & Culture Course」に <b>以下のテーマを新設</b>  <b>9. Russian Language &amp; Culture</b> 選択した言語の技能を磨くとともに、ロシア語圏の文化や社会への理解を深める。

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	141	変更	グローバル・リベラルアーツ・プログラムの履修規定	1 履修要領 →2. 選択科目	ELA 科目に 2 単位科目が新設されたため、半期履修上限の科目数（2 科目）を削除  (1) 英語リベラルアーツ（ELA）科目の卒業要件単位は 20 単位とする。なお、1 つの学期に履修できる英語リベラルアーツ（ELA）科目は、 <del>2 科目</del> （ <b>8 単位</b> ）までとする。
3/19	145	変更	グローバル・リベラルアーツ・プログラムの履修規定	4 Graduation Paper →4 Graduation Paper (卒業論文) の提出	春学期の提出期間 7 月中旬 → 7 月上旬

<2023 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
5/18	37	変更	II 授業	7 学校感染症に罹患した場合の措置について	提出する書類は、本学書式の「治癒証明書」または「診断書」とする（窓口交付の申請書は廃止）。申請者には、各教務窓口にて配慮依頼文書を交付する（申請書および診断書もしくは治癒証明書のコピーを返却する対応の廃止）。
3/20	5	変更	教務事項の伝達について	2 教務関連 Web サービス	「授業支援システム（Canvas LMS, Blackboard 等）」など、項目の追加や修正がされているため、「教務事項の伝達について」は 2023 年度版の履修要項で確認すること。
3/20	33	変更	II 授業（学習生活）	2 学期・授業 4 休講 5 補講 7 学校感染症に罹患した場合の措置について	休講・補講、学校感染症の周知方法などに変更が生じているため、この項目は 2023 年度版の履修要項で確認すること。 ・学期に 4 半期科目の説明を追加 ・休講情報の掲示場所の文言を修正 ・補講に関する説明および掲示場所を修正 ・学校感染症についての情報掲載場所を修正
3/20	45	変更	III-2 履修規定（履修についての注意事項）	8 他学部等科目の履修について	・「1. 注意事項」において下記文言を削除 「当該科目を設置している学部等の教務部掲示板、または」 ・2. 「履修登録・履修の可否」において以下の文言を修正 <b>履修要項 → R Guide</b>

3/20	47	変更	Ⅲ-2 履修規定（履修についての注意事項）	9 派遣留学生・認定校留学生の履修	<p>「3. 帰国年度の履修登録」において以下の文言を追加（赤字部分）</p> <p>(1) 5月末日（秋学期は10月末日）まで（末日が窓口業務を行わない日の場合はその前日まで）に帰国届の提出および履修登録をした場合、（中略）必ず所属キャンパスの教務窓口を確認すること。</p> <p>※帰国年度の履修登録は帰国届を提出していることが前提となる。</p>
3/20	69	変更	V 履修登録	4 登録科目の確認について	<p>「1. 登録科目の確認について」で文言の削除と追加（赤字部分）</p> <p><del>Blackboard及びSPIRIT Mobile (mobile-V-Campus)</del>履修登録状況画面以外の時間割は正式な登録科目の確認には使用できないので注意すること。</p>
3/20	75	変更	V 履修登録	6 履修中止制度	<p>2. 申請した科目の扱いにおいて以下の文言を修正（赤字部分）</p> <p>(1) 成績評価：評価対象とはならない <del>ず、成績通知表には「0（履修中止）」と表示される。</del></p>
3/20	77	変更	VI 試験・成績	項目全体	<p>「レポート試験」の提出方法がWebのみとなること、各種試験方法の発表場所、「追試験」、「成績評価調査」に関することなど、<b>項目全体を通して大幅な修正が生じているため、この項目は2023年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「立教大学試験実施全学共通規定」の追加</li> <li>・「筆記試験」の入退室について文言を修正</li> <li>・「レポート」について提出方法など大幅な修正</li> <li>・「成績評価調査」の提出方法について修正</li> <li>・その他、試験方法発表掲示など文言の修正</li> </ul>

3/20	103	変更	VII 卒業に関する事項	項目全体	<p>「スポーツウエルネス学部・研究科」の新設に伴う追記や、「希望留年」(※学部生のみ)、「特別卒業・修了」の記載内容に大幅な変更が生じているため、この項目は2023年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望留年(※学部生のみ)の願出書配布・受付・許可者発表を修正</li> <li>・特別卒業、特別修了に関する願出書の配布・受付・許可者発表を修正</li> <li>・その他文言の修正</li> </ul>
3/20	109	変更	VIII 学籍・学費	項目全体	<p>「休学願の配付・提出先について」、「休学中の学費について」、「退学」、「学費」に複数の変更が生じているので、この項目は2023年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休学願の配付、提出先に関する修正</li> <li>・休学中の学費に関して修正</li> <li>・退学願の配付、提出先に関する修正</li> <li>・学費通知の発送および延納制度について修正</li> </ul>
3/20	119	変更	IX グローバル教養副専攻	5 G副専攻のコース・テーマ	<p>「3. Discipline Course」に以下のコースを新設</p> <p><b>6. Japanese Studies in English Program (仮称) ※2023年度新設予定</b></p> <p><b>日本の文化や社会への理解を深め、豊かな語学力・コミュニケーション能力や異文化理解を育み、日本と世界を結ぶ国際性豊かな人材となるための素養を身につける。</b></p>

<2022年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後/変更内容
3/19	5	変更	教務事項の伝達について	2 教務関連 Web サービス 3 緊急時連絡 4 教務窓口	窓口時間等の記載を変更したので、2022年度入学者向け履修要項を確認すること。
3/19	25 27	変更	カリキュラムのしくみ	2 科目ナンバリングについて	<p>「2. 全学共通科目のナンバリング」の「②- (1) 全学共通科目 言語系科目」および「②- (2) 全学共通科目 総合系科目」の「◆1番台 (使用言語を示す)」を下記の通り変更</p> <p>【変更前】英語以外の外国語で行う授業</p>

					↓ 【変更後】日本語・英語以外の言語で行う授業
3/19	29	変更			「3. グローバル・リベラルアーツ・プログラム専門科目のナンバリング」の「◆1 番台（使用言語を示す）」を下記の通り変更  【変更前】英語以外の外国語で行う授業 ↓ 【変更後】日本語・英語以外の言語で行う授業
3/19	37	変更	Ⅱ 授業（学習生活）	7 学校感染症に罹患した場合の措置について	学校感染症に第3種を追加。必ず2022年度入学者向け履修要項を確認すること。
3/19	45	変更	履修規定（履修に関する注意事項）	8 各学部等科目の履修について	「1. 注意事項 - (2)」の文言（下線部）を追記および削除 あらかじめ定められている「他学部学生履修不許可科目」は配当年次が合っても履修できない。対象科目は、当該科目を設置している学部等の教務部 Web 掲示板（ただし、新座キャンパス開講科目については、池袋キャンパス教務事務センター内の掲示板）、または履修登録システムで確認しておくこと。
3/19	47	変更	履修規定（履修に関する注意事項）	9-1. 出国年度の履修と単位修得	「1. 出国年度の履修と単位修得」について下記の通り文言を変更  【変更後】 「在学留学」・「休学留学」中は、本学の科目（オンライン科目を含む）を履修し、単位修得することはできないが、留学開始前の学期に開講されている科目の履修は以下の通り認められている。留学開始日より履修、単位修得が認められる科目が異なるため注意すること。  (1) 留学開始日が本学の定める春学期（または秋学期）の試験期間終了後の場合： 「在学留学」・「休学留学」のどちらを選択しても、出国年度の春学期1・2（または秋学期1・2）開講科目および春学期（または秋学期）開講科目を履修し、単位を修得することができる。通年科目の履修については、「2. 通年科目の接続」を確認すること。

					<p>(2) 留学開始日が本学の定める春学期1（または秋学期1）の試験期間終了日の翌日から春学期（または秋学期）の試験期間終了日までの場合：「在学留学」の場合に限り、出国年度の春学期1（または秋学期1）開講科目を履修し、単位を修得することができる（春学期2および春学期（または秋学期2および秋学期）開講科目の履修は認められない）。春学期1（または秋学期1）開講科目の履修を希望する学生は、留学決定後速やかに所属キャンパスの教務窓口で、手続き方法などについて説明を受けること。</p> <p>※試験期間は R Guide で確認すること。</p> <p>※科目の開講学期は、R Guide 科目表およびシラバスで確認すること</p> <p>その他、詳細については国際センターが発行する派遣留学生の募集要項を参照すること。</p>
3/19	61	変更	V 履修登録	1 履修登録とは	<p><b>以下の文言（下線部分）を追記</b></p> <p>履修登録は、学生がその年度・学期に自分が履修しようとする科目を届け出る手続きであり、学習計画の出発点となるものである。</p>
3/19	77	変更	VI 試験・成績	全項目	<p><b>2022年度入学者向け履修要項を必ず確認すること。全項目において大幅な変更が生じている。</b></p>
3/19	105	変更	VII 卒業に関する事項	5 特別卒業	<p><b>「1. 特別卒業（9月卒業）とは」の項目から以下の文言（下線部分）を削除</b></p> <p>※5 <u>特別卒業を許可された場合、許可されて時点の学費の納入状況により返金を行うことがある。</u>学費の納入額が特別卒業の申請条件として納入すべき金額に不足する場合は、特別卒業願を受理しない。</p>
3/19	125	変更	X 5大学間単位互換制度（通称 f-Campus）	1 履修登録 3. 科目登録・登録結果発表	<p><b>「3 科目登録・登録結果発表（2）」について、文言（下線部分）を追記</b></p> <p>（R Guide&gt;<u>履修登録</u>&gt; f-Campus について &gt; 申込日程）</p>
3/19	127	変更	X 5大学間単位互換制度（通称 f-Campus）	5 その他	<p><b>「2. 施設の利用」について、下記文言を追記</b></p> <p>また、社会情勢により施設の利用可否が変更になることがあるため、最新の情報は f-Campus ホームページで確認すること。</p>

3/19	137	変更	グローバル・リベラルアーツ・プログラムの履修規定	1 履修要領 → 4 重複履修	<b>文言（下線部分）を追記</b> 各科目とも一度単位を修得した科目については重複履修をすることはできない。ただし、「Studies of Contemporary Society A~D」, 「Cross-Fields Research」は除く。
3/19	145	変更	グローバル・リベラルアーツ・プログラムの履修規定	7 Global Studies Electives → 1 科目の構成	<b>文言（下線部分）を追記</b> Global Studies Electives の科目は、「Global Studies Pre-Seminar」と「Cross-Fields Research」を除いて、3つのフィールド（分野）
3/19	145	変更	グローバル・リベラルアーツ・プログラムの履修規定	7 Global Studies Electives → 2 Global Studies Pre-Seminar	「2 Global Studies Pre-Seminar」の下に以下を追加。 3. Cross-Fields Research 「Cross-Fields Research」は、分野別を越える学際的アプローチを強く意識したテーマ学習を行う科目である。この科目は、一度単位を修得した場合も重複履修することができる。
3/19	145	変更	グローバル・リベラルアーツ・プログラムの履修規定	7 Global Studies Electives → 5 注意事項	「5 注意事項」の下に以下を追加。 7. First Seminar 本科目は、各分野の方法論を専門的に学び、その後の Graduation Paper 作成に向けての基礎力を身につけるためのもので、各分野に1つずつ設けられている。すべての学生が履修することが強く推奨される。 本科目は、フィールドの選択が確定してすぐ後の秋学期にそれぞれの分野の対象者に自動登録される。ただし、専攻分野は決定したが当該学期に休学や留学等で本科目を履修しない場合は、翌年度の秋学期に自動登録される。 自動登録が予定される本科目の履修を希望しない者は、アカデミックアドバイザーの指導のもと、R Guide を参照のうえ、定められた期間に所定の自動登録解除（＝履修辞退）の手続きを行うこと。一度辞退した場合は、翌年度以降に履修することはできない。
3/19	149	変更	卒業要件単位表	卒業要件単位表欄外	<b>下記文言を追記</b> ◆全授業回または一部の授業回を遠隔授業により実施する授業科目で修得した単位は、60単位まで卒業要件単位に含めることができる。60単位を超えた単位は随意科目となり、卒業要件単位には算入されない。

					<p>遠隔授業により実施する授業科目とは、オンライン科目（全回オンライン）、オンライン科目（一部対面）、オンデマンド科目（全回オンデマンド）を指す。</p> <p>ただし、2020年度および2021年度開講のオンライン科目・オンデマンド科目による修得単位については、新型コロナウイルス感染防止に伴う特例措置として、この60単位上限には算入されない。</p> <p>なお、活動制限指針による「制限レベル1～4」が適用され、一時的に授業実施形態の変更が生じたことにより、当該科目の対面授業回が遠隔実施になった場合も60単位上限には影響しない。</p>
3/19	151	変更	科目表	科目名 単位	<p>以下の科目を追加</p> <p>-Global Studies Electives- 「Cross-Fields Research」 4単位</p> <p>-Global Studies Humanities- 「Humanities First Seminar」 2単位</p> <p>-Global Studies Citizenship- 「Citizenship First Seminar」 2単位</p> <p>-Global Studies Citizenship- 「Business First Seminar」 2単位</p>

<2021年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正/変更前 → 訂正／変更内容
4/13	151	訂正	科目表 単位	学びの精神 「Liberal Arts in Higher Education」	「2」 → 「4」

## 【全学共通科目】

2021年度1年次入学者向け履修要項(2021年度配付)訂正・変更一覧  
(2024年3月19日時点 訂正・変更一覧)

**訂正**：冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと

**変更**：冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと

## ＜2024年度中の訂正・変更箇所＞

訂正日	頁	訂正／変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	全 11	変更	総合系科目 科目群 多彩な学び	外国語による総合系科目 (F科目)	TOEIC → TOEIC®L&R
					主に英語で行われるが、英語以外の外国語で開講する科目もある。その場合に求められる当該言語のレベルは別途定めるとい旨を追記。
3/19	全 16	変更	履修登録上限 単位数	科目名変更	文章中の以下の科目名を変更 「海外インターンシップ1・2」 ↓ 「海外ワークエクスペリエンス1・2」
3/19	全 31 ～ 全 34	変更	言語系科目 自由科目	言語自由科目 カリキュラム改定	2024年度R Guide掲載の 「 <a href="#">言語自由科目 カリキュラムの改定について</a> 」を参照すること。

＜2023年度中の訂正・変更箇所＞ なし

＜2022年度中の訂正・変更箇所＞

訂正日	頁	訂正／変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	全 11	変更	総合系科目 科目群 多彩な学び	外国語による総合系科目 (F科目)	末尾に以下の内容を追記  「F科目には3つのレベル(導入, 中級, 上級)がある。導入は「学びの精神」で開講され、授業中の使用言語は日本語中心だが、英語教材を使用し、英語で学ぶことを体験する。中級・上級は「多彩な学び」で開講される。中級はTOEIC550点相当, 上級は700点相当の英語力を有していることを前提に実施する。」

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後/変更内容
3/19	全 32	変更	言語系科目 自由科目	1 自由科目 履修上の注意 言語自由科目（英語）	ステージ2 基準点 CEFR B1 追加
					ステージ3 基準点 CEFR B2 追加
					ステージ4 基準点 CEFR B2 以上 追加

以 上